

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2010年10月4日～)
～追加緩和策と介入という日本の政策が材料～

発表日: 2010年10月4日 (月)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考	
10月4日(月)	日本	毎月勤労統計(9月)・現金給与総額		+0.7%	+0.6%~+1.0%	+1.4%	前年比	
	欧州	-						
	米国	-						
	その他	休場: 国慶節(～7日まで)						
10月5日(火)	日本	日銀金融政策決定会合(4日～) 白川日銀総裁記者会見	★★★	±0%	±0%~±0%	±0%	政策金利変更幅	
	欧州	欧小売売上高(8月)		+0.2%	▲0.2%~+0.5%	+0.1%	前月比	
	米国	I S M非製造業景況指数(9月)	★★	52.0	50.5~53.1	51.5		
	その他	豪州: 金融政策委員会	★	+0.25%	±0%~+0.25%	±0%	政策金利変更幅	
10月6日(水)	日本	-						
	欧州	欧実質GDP(4-6月期)・確定値 独製造業受注(8月)		+1.0%	1.0%~1.0%	+1.0%	前期比・季調済 ▲2.2% 前月比	
	米国	A D P雇用統計(10月)	★★★	+20	+10~+60	▲10	千人・前月差	
10月7日(木)	日本	景気動向指数(8月)・先行C I 一致C I		99.1 103.5	98.6~99.8 102.7~103.6	100 103.0		
		10年債入札	★					
	欧州	独鉱工業生産(8月) B O E金融政策委員会 E C B理事会	★ ★★	+0.5% ±0% ±0%	+0.3%~+1.2% ±0%~±0% ±0%~±0%	+0.1% ±0% ±0%	前月比 政策金利変更幅 政策金利変更幅	
		トリシェE C B総裁記者会見	★★					
	米国	消費者信用残高(9月) グラス連銀総裁講演 カンザスシティ連銀総裁講演		▲30	▲7.5~+1.8	▲36	億ドル	
	10月8日(金)	日本	国際収支(8月)・経常収支 景気ウォッチャー(9月)・現状判断D I		+10,246 44.5	+7,265~+14,480 44.0~46.0	+16,759 45.1	億円・未季調
		欧州	-					
		米国	雇用統計・非農業就業者数(9月) 失業率(9月) 時間あたり賃金(9月)	★★★ ★★★	+5 9.7%	▲29~+25 9.6%~9.7%	▲54 9.6%	千人・前月差
10月9日(土)		-						
10月10日(日)		N Y連銀総裁講演						

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、長短金利とも低下した国が目立った。米消費者信頼感やI S Mなどが悪化し、引き続き米追加緩和期待が高まった。米国で行われた短中期国債の入札が好調な結果に終わったことも、金利の低位安定に繋がった。一方、欧州ではE C Bによる市中銀行への融資額が予想を下回ったことで、好調な経済指標の発表とも相俟って利上げ懸念などもささやかれ、独短期金利は大幅に上昇した。

今週は、引き続き世界的に金利は低位安定基調が続こう。週末に米雇用統計が発表されることが最大の焦点だが、多少上ぶれても債券市場においてはいたずらに景況感が改善するとは考えにくい。日本と欧州では金融政策の決定が実施され、同地域での主材料となる。ただし、日本では円高圧力回避も含めて追加の緩和策に焦点が当たっているのに対し、E C Bは景気判断に対するトーンの上ぶれを見込む向きもあるなど、方向性には違いがある。先に発表された短観では、先行き判断が大きく悪化しているほか、企業の想定レートが1ドル=89円台と実態から乖離していたが、これらは日銀の追加緩和を正当化する材料となる。日本では、金利低下余地を探る展開が続こう。一方、欧州経済も域内各国が採り始めている財政再建策や、米国をはじめ

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

めとした海外経済の減速を勘案すれば、景気を取り巻く環境は厳しいと言わざるを得ない。ECB理事会では景気に対して冷静に評価され、市場金利には低下圧力が再び働く結果になると予想される。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は主要国では前週末水準を下回って越週した一方、新興国株価は軒並み堅調に推移した。主要国株価は、注目された米経済指標が市場予想を下回る冴えない内容になったことを背景に、一進一退の展開となった。日本では短観で先行きに対する懸念がやや高まったほか、為替相場が円高方向へジリジリと動いたこともネガティブに働いた。

今週は、経済指標では週末の米雇用統計が最大の焦点。この前哨戦となるADP雇用統計で市場の雰囲気は決まってくよう。こここのところ株式市場では景気に対する楽観的な見方が強まっているが、指標を冷静に分析したとはとても言い難く、他市場との乖離も大きい。株式市場を動かしているエネルギーは、専ら超緩和と政策に伴う過剰流動性である。ただし、流動性が実体経済にポジティブな影響を及ぼさない、すなわち金融緩和をしても需要を刺激しないことが明らかとなれば、過剰流動性は単に市場の不安定さ（ボラティリティ）を高めるに過ぎない。雇用は景気に遅行するため、9月分の雇用統計では未だ減速は明確化しないと見込まれ、市場への影響は中立的と考えられる。ただし、徐々に発表が本格化してくる7～9月期の業績発表を前に、一段とは買い上げにくい雰囲気が徐々に強まってくよう。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが大半の通貨に対し減価する流れが続いた。予想を下回る米経済指標が目立ったこともあって、米追加緩和期待が高まったことが背景。ドル/円相場も、日本の当局による介入警戒感を孕みながら徐々に円高方向へと動き、円は9月15日に実施された円売り介入実施後の最高値となる1ドル=83.16円まで上昇した。

今週は、ドル/円相場は日銀の追加緩和の有無、及び内容が最大の焦点。先週発表された日銀短観や、日銀総裁などのコメントなどから、市場では今週行われる金融政策決定会合で追加の緩和措置が採られるとの見方がコンセンサスとなっている。市場の期待がどのような内容の緩和措置に集まっているかは定かではなく、具体的な策に対するコンセンサスが固まっているわけではないが、既存の措置の規模拡大程度では市場では失望が広がる。この場合、FRBはより積極的な緩和措置を講じると見られていることから、円高に拍車をかける力となる。逆に、円安圧力を高めるほどの力強い緩和策が採られるとの期待はほとんど無く、予想の範囲内であれば円相場には中立的で、その後の展開は米雇用統計次第ということになる。なお、介入実施時の水準に再び近づいてきたが、再び1ドル=83円を割り込んだ水準で介入が実施されるかどうか市場の関心事。日本政府は円相場について“急激で投機的”としているが、市場からはそういった声はほぼ皆無であり、介入について当局が“大義名分”を欲していることは明らか。言い換えれば、単独介入を取り巻く環境は実は厳しいということに他ならず、所謂“防衛ライン”が下がるようなことがあると、一時的に円買いに拍車がかかる恐れもある（その場合は大義名分ができるが）。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、穀物を除き引き続き好調に推移した。中国の経済指標が好調だったことから、世界的な景気再悪化による需要減速懸念が後退した。また、ドルが軟調に推移したことも金などの上昇を促す格好となった。

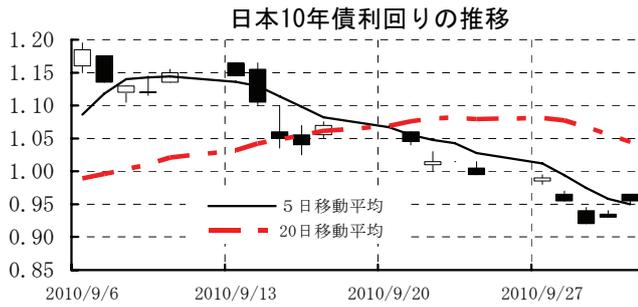
今週は、初品相場にとっての目立った材料は米雇用統計程度。こここのところ上昇が続いているだけに、そろそろ利食いの動きが出てもおかしくない。今回の米雇用統計では景況感に絶対的な判断を下すことには繋がらないが、ドル相場が動けば商品市況も連れる可能性が高い。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

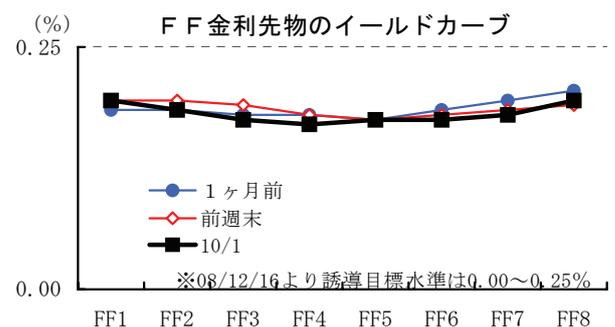
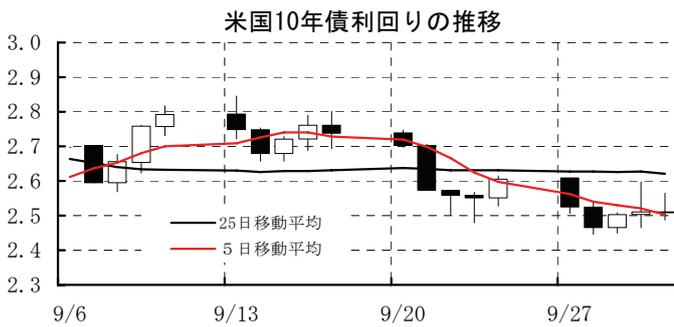
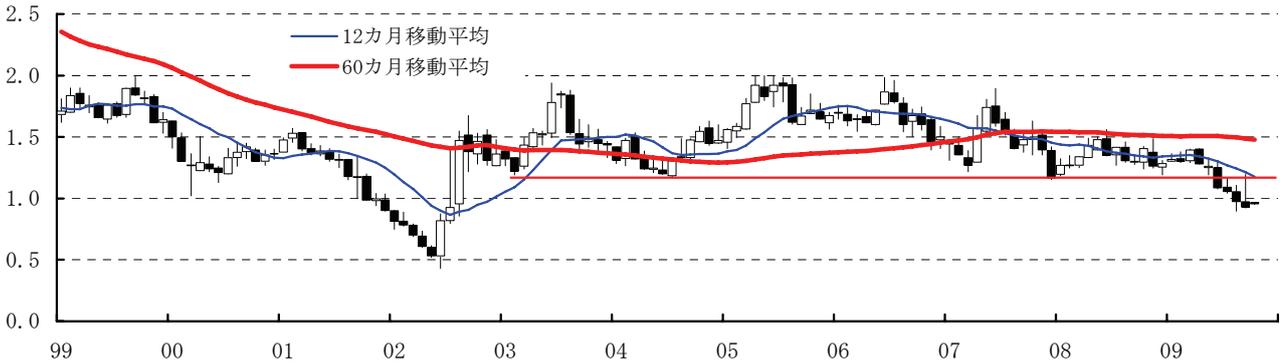
[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
2年	日本	0.135	▲11	+1	▲1	▲1	+0	▲2	+0	▲3	+2	▲2	+1
	米国	0.415	▲45	▲9	▲3	▲6	▲19	▲16	▲6	▲8	▲5	▲10	▲2
	イギリス	0.650	▲12	▲4	▲4	▲3	▲25	▲14	+3	▲13	+1	▲3	▲2
	ドイツ	0.853	▲37	+24	+12	▲19	▲26	+9	+18	▲19	+24	+4	▲5
	ギリシャ	8.162	+679	▲284	▲93	+760	▲547	+279	▲13	+131	▲287	▲40	▲54
	スペイン	2.215	+52	+18	+0	+52	+50	+54	▲103	+18	+18	+2	▲3
	ポルトガル	3.759	+244	+50	▲31	+214	▲115	+69	▲71	+63	+87	+13	+29
	スイス	0.462	+3	+15	+2	▲4	▲20	+6	+10	▲6	+14	+6	▲3
	スウェーデン	1.440	+60	+9	+10	▲17	▲10	+16	+2	▲16	+12	▲3	▲8
	ポーランド	4.717	▲45	▲1	▲4	+1	+7	+20	▲10	▲2	+2	▲4	+7
	カナダ	1.374	+16	+11	▲9	+17	▲9	▲43	+8	▲26	+17	+1	▲1
	メキシコ	4.880	▲62	+3	▲1	▲3	▲30	▲4	▲20	▲6	+1	+1	+2
	ニュージーランド*	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	+13	▲20	+12	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
	オーストラリア	4.822	+45	+50	+1	▲4	▲52	+1	+12	▲33	+53	+16	+8
韓国	3.160	▲114	▲39	▲10	▲9	+4	+23	▲7	▲19	▲29	▲2	+0	
シンガポール	0.420	▲16	▲2	+1	▲13	+3	▲3	▲2	+4	▲5	+6	▲7	
インド	7.047	+117	+20	+6	▲23	▲3	+30	+82	▲21	+17	+16	▲3	
10年	日本	0.955	▲34	▲7	▲4	▲12	▲2	▲18	▲3	▲8	▲4	▲8	▲8
	米国	2.510	▲67	▲6	▲10	▲17	▲36	▲36	▲2	▲44	+4	▲5	▲13
	イギリス	2.971	▲52	+4	▲7	▲9	▲27	▲23	▲3	▲49	+12	+0	▲9
	ドイツ	2.286	▲87	+6	▲6	▲8	▲36	▲8	+9	▲55	+16	+3	▲9
	ギリシャ	10.146	+561	▲118	▲90	+243	▲126	+272	▲13	+105	▲90	▲17	▲51
	スペイン	4.093	+30	+6	▲5	+21	+23	+30	▲35	▲16	+8	+9	▲5
	ポルトガル	6.127	+226	+64	▲26	+92	▲46	+102	▲51	+25	+86	+31	+31
	スイス	1.436	▲54	+26	▲0	▲10	▲24	▲6	▲3	▲32	+27	+5	▲5
	スウェーデン	2.565	▲74	+22	+4	▲21	▲33	+3	+9	▲52	+28	+3	▲8
	ポーランド	5.476	▲76	+2	▲5	+11	+18	+14	▲6	▲45	+7	+3	+1
	カナダ	2.793	▲47	▲6	▲7	+8	▲31	▲27	+4	▲34	▲2	▲4	▲7
	メキシコ	6.213	▲173	▲12	+2	▲17	▲14	▲40	▲35	▲27	▲13	▲3	▲7
	ニュージーランド*	5.020	▲58	▲20	▲11	▲7	▲35	▲22	▲1	▲20	▲12	▲13	▲15
	オーストラリア	5.067	▲22	+26	+2	▲7	▲34	▲28	+11	▲44	+20	+14	▲6
韓国	4.000	▲132	▲42	▲25	▲13	+11	+2	▲11	▲46	▲27	+1	+0	
シンガポール	2.040	▲38	+3	+2	▲16	+12	▲42	▲42	+11	▲4	+12	▲18	
インド	7.900	+69	▲4	+3	+23	▲54	+2	+31	+10	▲12	+10	▲12	
長短スプレッド	日本	+82.0	▲22	▲7	▲4	▲10	▲2	▲16	▲3	▲5	▲6	▲6	▲8
	米国	+209.5	▲22	+2	▲7	▲12	▲17	▲20	+3	▲36	+9	+5	▲11
	イギリス	+232.1	▲40	+8	▲3	▲6	▲3	▲9	▲6	▲36	+11	+3	▲6
	ドイツ	+143.3	▲50	▲18	▲18	+11	▲10	▲17	▲9	▲36	▲8	▲1	▲4
	ギリシャ	+198.4	▲118	+166	+3	▲517	+421	▲7	▲0	▲26	+198	+23	+2
	スペイン	+187.8	▲22	▲12	▲6	▲31	▲27	▲24	+68	▲34	▲11	+7	▲2
	ポルトガル	+236.8	▲18	+14	+4	▲122	+69	+33	+20	▲38	▲1	+19	+2
	スイス	+97.4	▲57	+12	▲2	▲6	▲4	▲12	▲14	▲26	+14	▲1	▲3
	スウェーデン	+112.5	▲134	+13	▲6	▲4	▲23	▲13	+7	▲37	+16	+6	+1
	ポーランド	+75.9	▲31	+3	▲1	+10	+11	▲6	+4	▲43	+5	+7	▲6
	カナダ	+141.9	▲63	▲17	+2	▲9	▲22	+16	▲4	▲8	▲19	▲5	▲6
	メキシコ	+133.3	▲111	▲14	+3	▲14	+16	▲37	▲15	▲21	▲14	▲4	▲9
	ニュージーランド*	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	▲20	▲15	▲34	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
	オーストラリア	+24.5	▲66	▲24	+0	▲3	+18	▲29	▲2	▲11	▲33	▲2	▲14
韓国	+84.0	▲18	▲3	▲15	▲4	+7	▲21	▲4	▲27	+2	+3	+0	
シンガポール	+162.0	▲22	+5	+1	▲3	+9	▲39	▲40	+7	+1	+6	▲11	
インド	+85.3	▲49	▲24	▲2	+46	▲51	▲28	▲52	+32	▲29	▲6	▲9	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週間前＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



日本10年債利回りの推移 (月足)



米国10年債利回りの推移 (月足)



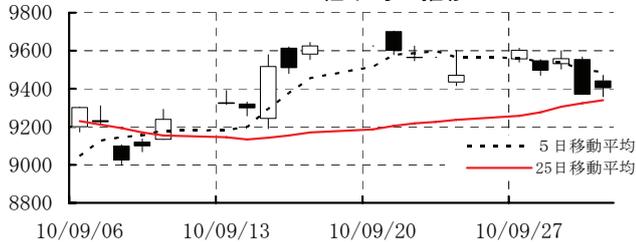
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

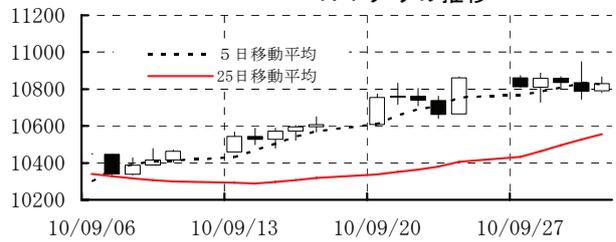
	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
日本	日経平均	9404.23	▲5.8	+5.3	▲0.7	▲0.3	▲11.7	▲4.0	+1.6	▲7.5	+6.2	+4.2	▲1.6
	TOPIX	829.97	▲7.4	+2.3	▲1.0	+0.8	▲10.8	▲4.4	+1.0	▲5.3	+3.1	+2.2	▲1.6
	日経店頭	1181.38	▲3.5	+0.9	▲0.8	+5.7	▲6.3	▲2.3	▲1.0	▲4.1	+0.9	+0.2	+0.7
米国	NYダウ	10829.68	+13.9	+5.5	▲0.3	+1.4	▲7.9	▲3.6	+7.1	▲4.3	+7.7	+1.4	+2.4
	S P 500	1146.24	+11.3	+6.1	▲0.2	+1.5	▲8.2	▲5.4	+6.9	▲4.7	+8.8	+1.4	+2.1
	ナスダック	2370.75	+15.2	+8.9	▲0.4	+2.6	▲8.3	▲6.5	+6.9	▲6.2	+12.0	+3.3	+2.8
	フィラデルフィア半導体	348.06	+12.3	+9.9	+0.6	+2.6	▲5.4	▲6.6	+5.0	▲11.8	+13.6	+5.6	+3.5
イギリス	FT100	5592.90	+10.8	+4.2	▲0.1	▲2.2	▲6.6	▲5.2	+6.9	▲0.6	+6.2	+0.1	+1.6
ドイツ	DAX	6211.34	+11.8	+2.1	▲1.4	▲0.3	▲2.8	+0.0	+3.1	▲3.6	+5.1	▲0.1	+1.4
欧州	ダウ欧州50	2481.22	+2.9	▲1.3	▲2.3	▲3.3	▲5.7	▲1.6	+4.9	▲1.1	+1.3	▲1.4	+0.1
スウェーデン	ストックホルムOMX	1082.37	+23.2	+3.2	▲1.2	+3.2	▲7.0	+2.6	+4.1	▲3.4	+7.5	+1.2	+1.3
ポーランド	ワルシャワWIG	45225.58	+18.4	+6.5	+0.2	+2.0	▲4.1	▲5.1	+7.8	▲0.6	+7.2	+1.1	+2.2
ロシア	R T	1538.22	+21.4	+5.8	+3.0	+1.1	▲12.8	▲3.7	+10.9	▲4.2	+6.2	▲1.5	+2.0
メキシコ	ボルサ	33807.48	+18.3	+4.5	+1.6	▲1.7	▲2.0	▲2.8	+3.7	▲1.9	+5.2	+1.3	+0.7
ブラジル	ボベスバ	70209.35	+16.1	+4.7	+3.0	▲4.0	▲6.6	▲3.3	+10.8	▲3.5	+6.6	+0.4	+1.7
アルゼンチン	メルバル	2652.29	+31.1	+10.8	+2.9	+1.0	▲8.0	▲0.8	+9.6	▲2.4	+13.1	+1.5	+4.2
NZ	ニュージーランドSX50	3212.94	+0.9	+4.4	+0.1	+0.6	▲6.8	▲2.9	+2.1	+0.0	+5.2	+1.6	▲0.0
オーストラリア	A S 200	4579.20	▲2.6	+1.9	▲0.5	▲1.4	▲7.9	▲2.9	+4.5	▲2.0	+4.1	+1.7	▲0.8
香港	ハンセン	22358.17	+6.7	+8.4	+1.1	▲0.6	▲6.4	+1.8	+4.5	▲2.3	+8.9	+3.4	+0.7
韓国	総合	1876.73	+14.1	+6.3	+1.6	+2.9	▲5.8	+3.5	+3.6	▲0.9	+7.5	+1.4	+1.1
台湾	加権	8244.18	+9.3	+7.5	+0.9	+1.1	▲7.9	▲0.6	+5.9	▲1.9	+8.2	+3.4	+0.1
シンガポール	S T	3130.90	+17.8	+5.0	+1.2	+3.0	▲7.5	+3.0	+5.4	▲1.3	+5.0	+1.8	+0.5
タイ	S E T	978.58	+34.6	+6.4	+2.8	▲3.1	▲1.7	+6.2	+7.3	+6.7	+6.8	▲0.1	+3.1
インド	ムンバイSENSEX30	20445.04	+19.3	+12.3	+2.0	+0.2	▲3.5	+4.5	+0.9	+0.6	+11.7	+4.2	+2.3
中国	上海総合	2655.66	▲4.5	+1.2	+2.5	▲7.7	▲9.7	▲7.5	+10.0	+0.0	+0.6	▲2.4	▲0.3
サウジアラビア	サウジ証券株値	6397.16	+1.2	+3.9	▲0.6	+1.0	▲10.9	▲0.4	+2.8	▲2.6	+4.7	+0.8	+1.3
クウェート	クウェート総合	6985.0	▲9.9	+4.6	+2.1	▲3.1	▲8.2	▲2.3	+1.7	+0.5	+4.4	+1.2	+0.0
UAE	ドバイ金融市場	1683.69	▲23.3	+13.3	▲0.3	▲5.6	▲9.2	▲7.5	+3.5	▲1.9	+13.5	+3.4	+2.6

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

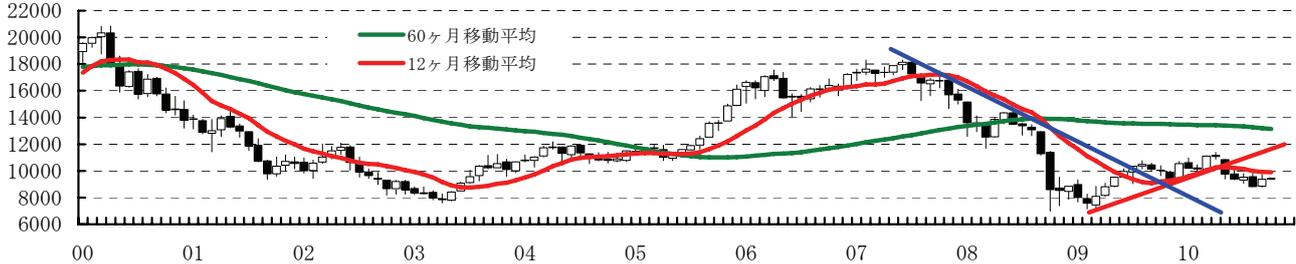
日経平均の推移



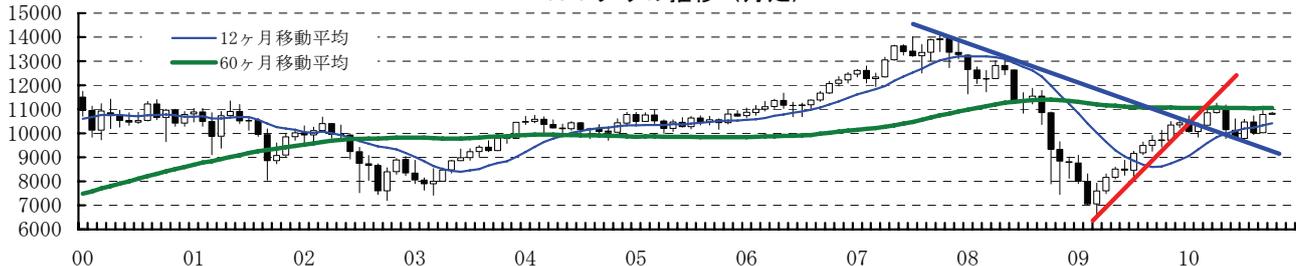
NYダウの推移



日経平均の推移(月足)



NYダウの推移(月足)

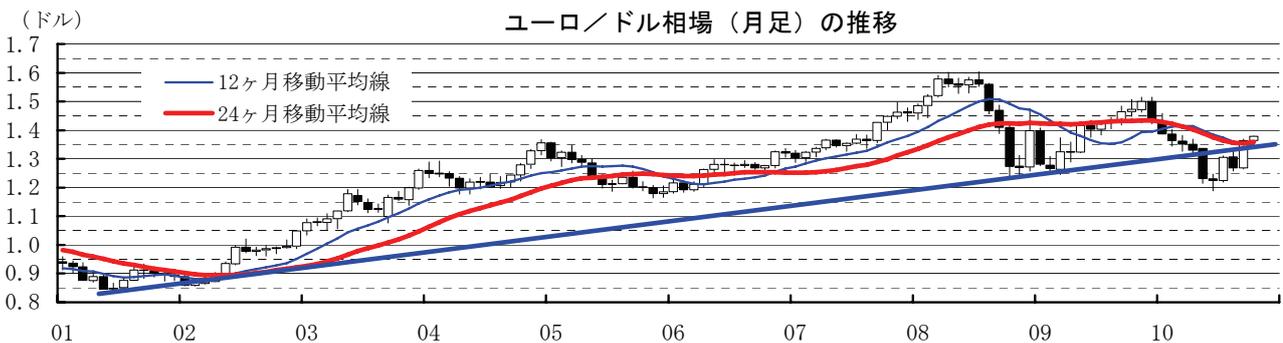
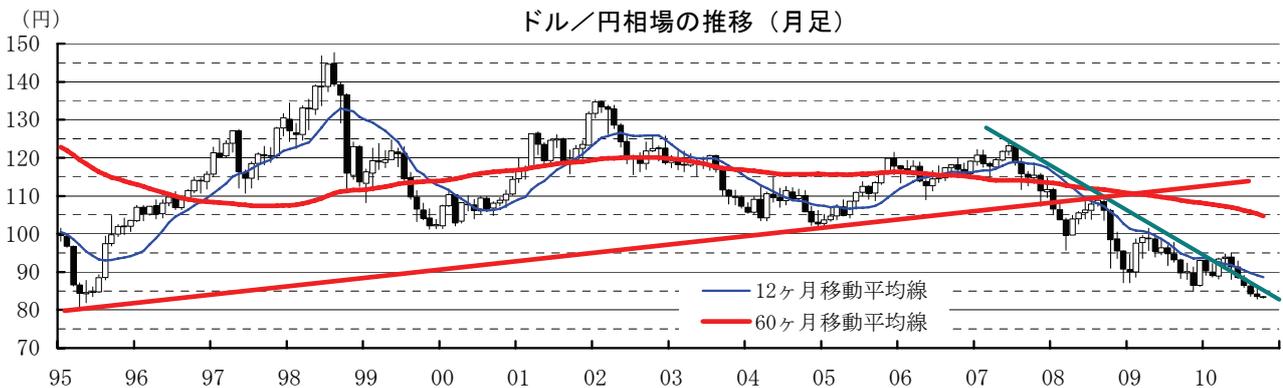
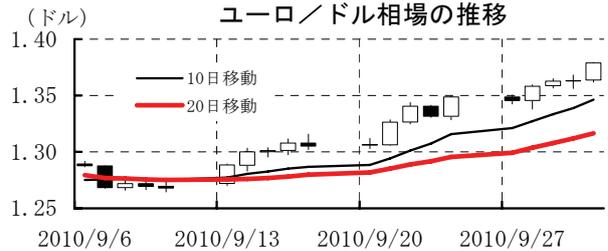
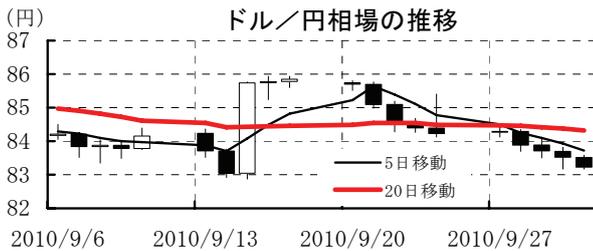


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本円	83.22	+7.1	+1.4	+1.2	▲0.4	+2.7	+3.1	+2.2	+2.6	+0.8	▲2.0	+1.9
ユーロ	1.3791	▲5.2	+7.7	+2.2	▲1.6	▲7.4	▲0.6	+6.7	▲2.9	+7.5	+2.9	+3.4
イギリスポンド	1.5824	▲0.8	+2.4	+0.0	+0.6	▲4.8	+2.8	+5.0	▲2.2	+2.4	+1.8	+1.2
スイスフラン	0.9736	+6.5	+4.2	+1.0	▲2.2	▲7.2	+6.7	+3.4	+2.5	+3.2	+1.0	+2.6
スウェーデンクローナ	6.7133	+4.6	+7.9	+1.4	▲0.5	▲7.7	+0.2	+7.5	▲2.4	+8.7	+2.6	+3.7
ポーランドズロチ	2.8584	+2.2	+7.8	+2.4	▲3.4	▲12.2	▲2.2	+9.4	▲2.8	+7.9	+2.4	+3.4
ロシアルーブル	30.415	▲1.1	+1.0	+0.9	+0.7	▲5.7	▲1.2	+3.3	▲2.0	+0.8	▲0.3	+1.0
カナダドル	1.0197	+5.9	+2.9	+0.4	▲0.2	▲2.6	▲1.8	+3.2	▲3.5	+3.4	+0.4	+0.8
メキシコペソ	12.525	+9.0	+4.2	+0.1	+0.4	▲5.0	▲0.1	+2.3	▲4.4	+4.6	+1.0	+2.0
ブラジルリアル	1.690	+5.4	+3.2	+1.2	+2.2	▲4.7	+0.9	+2.8	▲0.1	+3.9	+0.1	+0.6
アルゼンチンペソ	3.955	▲3.0	▲0.2	▲0.1	▲0.3	▲0.4	▲0.7	▲0.3	▲0.3	+0.2	+0.3	▲0.1
NZドル	0.744	+4.1	+4.5	+1.4	+2.3	▲6.4	+0.6	+6.0	▲3.7	+5.1	▲0.4	+1.1
オーストラリアドル	0.9722	+11.8	+6.6	+1.4	+0.8	▲8.5	▲0.6	+7.6	▲1.5	+8.6	+1.0	+2.5
韓国ウォン	1125.70	+5.1	+4.6	+2.0	+1.8	▲8.3	▲2.2	+3.9	▲1.2	+5.2	+0.6	+0.8
台湾ドル	30.970	+3.7	+3.3	+1.4	+1.4	▲2.0	▲0.5	+0.6	▲0.3	+2.5	+0.6	+0.8
シンガポールドル	1.3127	+7.2	+2.5	+0.7	+2.0	▲2.1	▲0.0	+2.8	+0.3	+2.9	+0.3	+1.1
タイバーツ	30.18	+9.9	+3.1	+1.7	+0.3	▲0.8	+0.3	+0.6	+3.0	+2.9	+0.1	+0.2
インドネシアルピア	8895	+7.6	+1.0	+0.6	+0.9	▲1.9	+1.4	+1.5	▲1.2	+1.3	▲0.2	+0.3
インドルピー	44.47	+6.9	+5.0	+1.7	+1.3	▲4.5	▲0.2	▲0.1	▲1.3	+4.5	+1.3	+1.3
中国人民幣元	6.688	+2.0	+1.79	+0.04	+0.02	▲0.04	+0.68	+0.09	▲0.52	+1.77	+0.82	+0.36

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率（例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率）を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）通貨、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）通貨を示す。

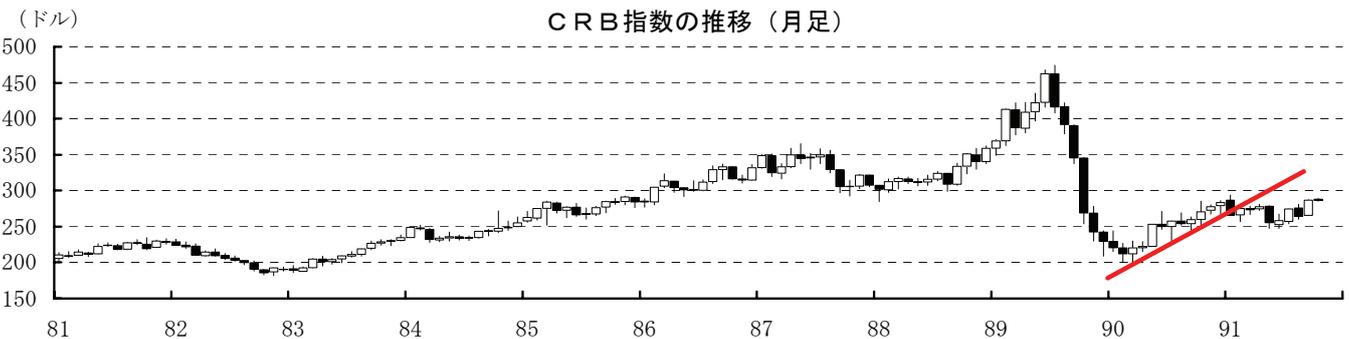
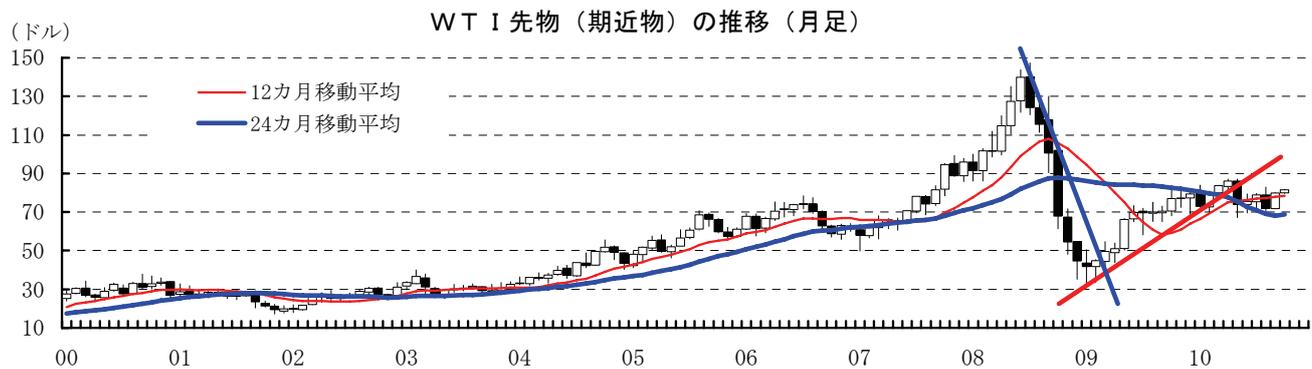
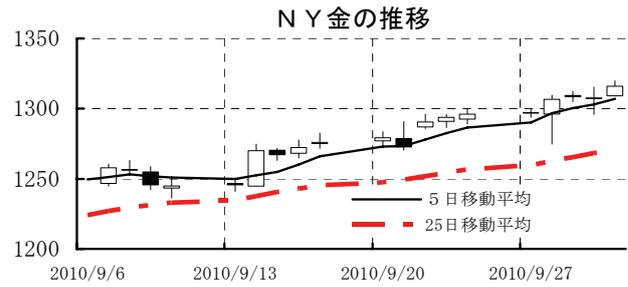
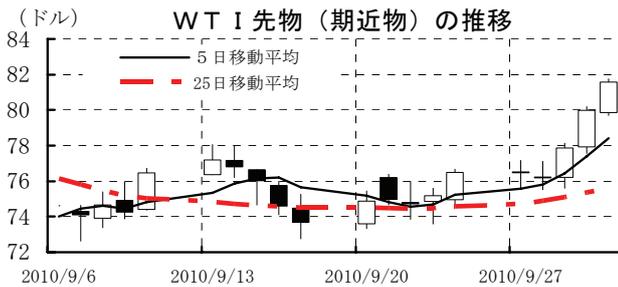


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間				週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	81.58	+15.2	+10.4	+6.7	+2.9	▲14.1	+2.2	+4.4	▲8.9	+11.2	▲3.6	+3.8
北海ブレント	83.75	+21.0	+9.7	+6.2	+5.7	▲14.2	▲0.0	+4.2	▲4.7	+10.2	▲0.2	+1.2
ドバイ	80.01	+16.5	+8.7	+6.8	+8.3	▲14.4	▲0.1	+0.7	▲1.0	+5.9	+1.4	▲2.3
OPECバスケット	77.48	+14.4	+6.9	+3.3	+6.9	▲14.6	+0.9	+2.6	▲2.7	+7.0	+0.4	+0.1
金 (NY)	1316.1	+31.7	+5.6	+1.5	+6.1	+2.7	+2.8	▲5.2	+5.7	+4.7	+2.5	+1.6
銅 (LDN)	8,100	+35.3	+6.5	+2.0	▲4.6	▲6.6	▲6.1	+12.0	+2.0	+7.7	+3.1	+2.9
アルミ (LDN)	2,359	+27.0	+11.9	+1.8	▲2.9	▲9.4	▲3.2	+10.0	▲5.4	+14.2	+3.8	+6.3
鉛 (LDN)	2,295	+4.8	+8.5	▲0.0	+3.9	▲17.0	▲5.4	+18.7	▲0.4	+10.0	+0.8	+4.2
亜鉛 (LDN)	2,229	+16.5	+4.5	▲0.8	▲3.8	▲15.3	▲7.4	+13.0	+2.0	+6.3	+1.9	+4.5
ニッケル (LDN)	23,845	+36.8	+13.3	+4.1	+5.2	▲18.8	▲7.5	+7.1	▲2.1	+13.0	+3.1	▲1.3
スズ (LDN)	24,900	+75.4	+16.1	+5.5	▲1.1	▲1.9	▲2.7	+11.9	+7.7	+15.5	+7.9	+0.0
銀 (NY、現物)	22.11	+35.2	+14.2	+3.1	+6.7	▲1.3	+1.2	▲3.3	+7.4	+12.4	+4.4	+3.3
プラチナ (NY、現物)	1,680	+31.3	+9.5	+2.2	+5.7	▲11.0	▲0.8	+2.6	▲3.1	+8.7	+4.8	+1.6
小麦 (シカゴ)	655.00	+44.7	▲3.0	▲9.0	+9.2	▲6.9	+1.5	+42.3	▲1.4	+3.3	+4.9	▲2.6
大豆 (シカゴ)	285.70	+0.4	▲5.4	▲8.8	+9.6	▲6.1	+5.8	+7.4	▲2.2	▲0.7	+2.5	+2.8
コーン (シカゴ)	465.75	+36.8	+7.8	▲10.7	+6.2	▲2.0	▲1.3	+10.9	+8.1	+16.8	+10.6	+1.7
CRB	285.69	+11.8	+6.4	+0.7	+1.6	▲8.2	+1.5	+6.1	▲3.7	+8.6	+1.6	+1.4
JOC	121.44	+28.8	+4.1	+1.0	+6.2	▲8.5	▲3.7	+2.9	+1.3	+3.8	+0.1	+1.5
日経商品指数 (17種)	135.73	+12.9	+3.2	+0.3	+6.4	▲5.0	▲2.6	▲0.3	▲0.4	+3.0	+1.4	+0.9
日経商品指数 (国際)	185.87	+26.7	+6.6	+0.8	+3.9	▲9.2	+3.0	+5.0	+0.8	+6.5	+2.3	+1.0

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。